

愛媛大学紙産業イノベーションセンターとの連携授業

6月26日（月曜日）の午後、愛媛大学紙産業イノベーションセンター長の内村浩美先生を新宮小中学校にお招きして、6年生を対象に授業をしていただきました。

「新たな紙製品開発の可能性」というテーマで私たちの身近にある紙に関するお話をしてくださいました。



はじめに、紙幣に隠れている秘密についてたくさん教えていただきました。

実験も行いました！
トイレットペーパーとティッシュペーパーを、それぞれ水に入れて混ぜるとどうなるかな？
予想していた結果になったかな？



続いて、自分たちの身の回りにはどんな紙があるか、みんなで考えました。

「こんな紙があったらいいな～」の質問には、みんな積極的に答えていました。

のび～る紙を体験

実はもう開発されている紙もたくさんあり、実際に見せていただきました。

燃えない紙、破れない紙、手で触ると色が変わる紙などを実際に体験し、驚きの連続でした。



最後に、内村先生が一番伝えたかったこととして「人は皆、いろんなことが出来る可能性を秘めている！成功への道は、夢を持ち、情熱を持って、あきらめないことだ！可能性にチャレンジしてほしい」と体験を交えながらお話してくださいました！！